

相模

S A G A M I

www.samukawajinja.jp



第524号
令和3年4月1日

相模 目次

- 2 社務報告
- 4 節分祭福物協賛者芳名
- 5 令和2年度 顕彰式受彰者芳名
- 6 令和3年 國府祭・浜降祭について
- 7 水無月大祓式・相模薪能のご案内
- 8 禰宜就任のご挨拶・寒川病院だより
- 9 令和3年度 宮山総代ご紹介・人事
- 10 郵送による御祈願のご案内
- 11 相模春の歌
- 12 4月～6月 祭典のご案内

第 **524** 号
www.samukawajinja.jp



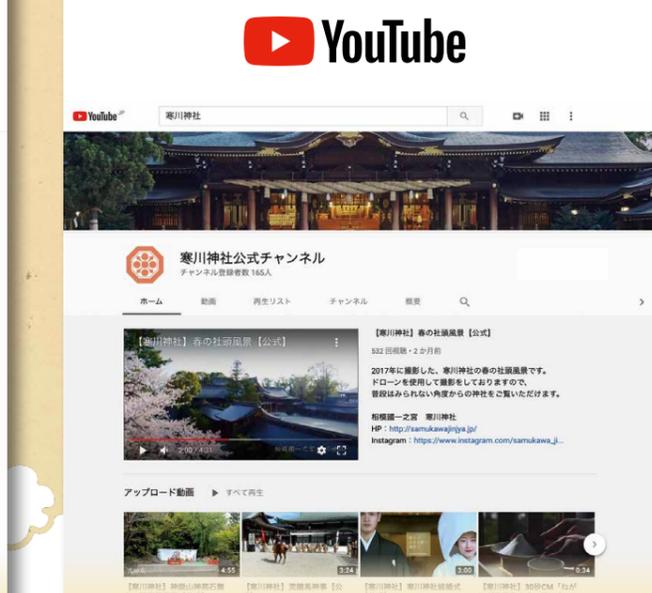
神嶽山神苑内 和楽亭

【表紙】
第53回写真展
宮司賞「晴天の新嘗祭」

【題字】
神社本庁 総長
田中恆清



かんだけやましんえん
神嶽山神苑
9:00～16:00
毎週月曜日は休苑（祝祭日は開苑）
神嶽山神苑への入苑は御祈禱を受けた方に限ります。
神苑で大明神様との御神縁を深めましょう
神苑内では茶屋「和楽亭」にて抹茶と和菓子をお楽しみいただけます。（500円より思召し）
石舞台にて神楽舞と雅楽を奉奏致します。
4月11日(日)・25日(日) 午前11時・午後2時
5月以降の予定は、神社ホームページにてお知らせ致します。



公式Instagram
samukawa_jinja_official



当神社の四季折々の様子などを発信しています。皆様のフォローをお願いします。また、個人で神社の写真をアップされる際は「#寒川神社」をつけてください。

※御本殿内・授与所の撮影はご遠慮ください



当神社の祭事のほか、貴重な資料などを定期的に更新しています。皆様のチャンネル登録をお願いします。

公式チャンネル



天長祭「君が代」斉唱

田打舞神事

「神歌」奉納

追儺祭

サーマルカメラ設置

正月社頭風景

天長祭「聖寿萬歳」

祈年祭

紀元祭「浦安の舞」

武佐弓祭

ホームページ定点カメラ

正月の御祈禱の様子

寒社川務神報社告

祭典・行事のご報告

- 1月
- 1日 八方除祭・元旦祈禱祭
 - 〃 歳旦祭・末社歳旦祭
 - 2日 追儺祭
 - 3日 元始祭
 - 8日 武佐弓祭
 - 20日 月次祭
- 2月
- 1日 月次祭（「神歌」奉納）
 - 2日 節分祭
 - 11日 紀元祭並田打舞神事
 - 〃 寒川神社顕彰式
 - 12日 参集殿三階衣装室 改修工事竣工清祓
 - 17日 祈年祭並田打舞神事
 - 20日 月次祭
 - 23日 天長祭
- 3月
- 1日 月次祭併せて 東日本大震災復興祈願祭
 - 〃 神恵苑 空調設備更新工事清祓
 - 20日 月次祭

正月

令和3年辛丑歳1月1日午前0時、新年の幕明けを告げる大太鼓が境内に響き渡り、寒川大明神の御神威のさらなる発揚を祈る八方除祭、元旦祈禱祭が斎行されました。三が日の参拝者数は、コロナ禍の影響を受けて例年よりも約7割減となる14万人（茅ヶ崎警察署発表）に留まり、静かな新年となりました。

初詣への新型コロナウイルス感染症対策の一環として御祈禱をお受けになる皆様はサーマルカメラでの検温と消毒にご協力いただき、また境内の参拝の様子が分かるように定点カメラの映像をホームページ上に公開して、混雑状況などを把握できるように対策を致しました。

多くの神社が初詣の分散を促したことも要因としてありますが、そのような中においても寒川大明神の八方除の御神徳を仰ぎ、新型コロナウイルス感染症の終息を願って手を合わせる参拝者の姿が絶えることなく、如何なるときも人々に寄り添い続けるという神社の本質を再認識した正月でもありました。

また、本年度21回目となる迎春ねぶたを

当神社の神門に設置致しました。今回は「疫病退散」と題して、災厄・疫病を祓い除き、福を招く神といわれるスサノオノミコトと当神社の授与品「大祓守」をモチーフに、茅の輪により災厄を免れ人々の罪穢れを人形に移して清浄に戻す様子が描かれました。本年こそは現状のコロナ禍が少しでも改善の方向に向かい、穏やかな日常が1日でも早く訪れることを衷心より祈念しております。

追儺祭

年頭にあたり全ての邪気災厄を祓い除く追儺祭が、1月2日午後8時より境内の全ての明かりを消灯し、静寂に包まれた浄闇の中で斎行されました。

当神社の信仰の根源である「難波の小池」から汲んだ清前と呼ばれる御神水を境内2カ所で撒き、「宝物かぞえ」を唱詞し、境内全体を祓い清め、厄難の掃を祈念致しました。神事終了後には、御神前に供えられた弓矢が魔除けのお守りとして参拝者に頒布されました。

武佐弓祭

悪疫を退散させ1年の吉凶を占う武佐弓祭が、人日節（七草の翌日）1月8日に斎

祈年祭並田打舞神事

春の農耕開始を前に、その年の五穀豊稔と産業発展を祈る祈年祭が2月17日に斎行されました。伊勢の神宮をはじめ全国各地の神社で斎行され、「としごいのまつり」とも呼ばれています。「とし」は稲のことを、「こい」は1年の農作物の豊かな稔りを祈念することをさします。

当神社の祈年祭では、翁の面をつけた社人と神職により、地謡と囃子を織り交ぜながら、土ならしから収穫に至るまでの「米作り」を模倣した田打舞神事が御神前にて奉納され、五穀豊稔が祈念されています。

天長祭

今上陛下の御誕生日である2月23日、皇室の御安泰を祈念する天長祭が厳肅に斎行されました。「慶祝天長祭」の垂れ幕と国旗が拝殿内に掲げられ、国歌「君が代」斉唱の後、神職による「人長舞」が奉奏されました。祭典の締めくくりには聖寿萬歳を執り行い、天皇陛下の御誕生をお祝い申し上げるとともに、感謝の誠を捧げることができました。

なお、本年は祭典後の参集殿における式典は、感染症の影響を鑑みて中止と致しました。祭典中の国歌「君が代」斉唱と聖寿萬歳に關しましても感染症対策として、ご参列の皆様には発声をお控えいただき執り行いました。

令和3年武佐弓祭神事 占卜結果

外れた矢が全体的の下部であったことから、経済も社会情勢も、目には見えない水面下での動きに留まるような、非常に低調な傾向であるといえる。4番目の矢を放つ際に弦が切れたことから、年の後半に差し掛かる時期（夏頃）に、何らかの変化があると考えられる。※宮司より発表



- 〃 安藤由勝大人命 伊集院直彦大人命 他命等の慰霊祭
 - 〃 末社御祖神社 春季霊祭並合祀祭
 - 〃 宮山役員改選奉告祭
- 毎月1日・20日 月次祭併せて 新型コロナウイルス感染症 流行鎮静祈願祭（元日は除く）
- 毎日 日供祭に併せて 新型コロナウイルス感染症 流行鎮静祈願祝詞を奏上

行されました。

古式的には「甲・乙・ム」の3字が変形して組み合わさった「鬼」が書かれており、神職2名が「千早振る 神の御前の武佐の悪魔を攘い 国ぞ治むる」という神歌を唱え、交互に3度矢を放ち、その当たり具合により1年の吉凶を占います。

神事終了後には、大的の両脇に付した麻が、安産や建築のお守りとして参拝者に頒布されました。

「神歌」奉納（2月1日月次祭）

2月1日に斎行された月次祭では、相模新能において御奉仕いただいたおります公益財団法人鎌倉能舞台の中森貫太氏・中森健之介氏による「神歌」が奉納されました。中森氏による奉納は平成26年に始められ、崇敬者の皆様方の平穩無事を祈念しています。

「神歌」とは御神前にて神を讃え、御神徳のさらなる発揚を期して謡われる歌をさし、正月や祝賀、記念などお祝いに謡われます。能楽の世界では特に「式三番」とも称される能「翁」の歌詞をさします。翁は「能にして能に非ず」とまでいわれており、世阿弥以前より伝わる能の中で最も神聖視され、天下泰平・国土安穩を願う儀式性の強い曲といわれています。この演目を演じるには様々な制約や禁忌があり、特別な立場の者が特別な場合のみ演ずることが許されています。

令和3年 節分祭 福物協賛者芳名 (順不同・敬称略)

- (有)青木商事 株青葉 青山大寿司 株秋江 秋山商事(株)厚木支店 株阿部 (有)飯田材木店 入澤一三 エバラ食品工業(株)株オーカワ 大塚文彦 神奈川電設(株) 神奈川東和薬品(株) 金子 昭 (株)金子建材土木 (有)カネヤ商会 壁島工務店 株関東小池 関東建物(株) 株北岡本店 北村工務店 (有)協和クリーニング キリンビバレッジ(株)湘南工場 ギンビス商事(株) 熊澤酒造(株) 株兎和デイスブレイ コムロデンキ寒川 寒川駅前クリニック
- (有)寒川建材 寒川神社商工奉賛会 寒川町観光協会 寒川町商工会 (有)寒川ローンテニスクラブ 株サンエーサンクス 株さんこうどう (株)三昭運輸 (有)三昭興業 (株)三昭ソーリスト 株サンユー 敷島製パン(株)バスコ湘南工場 ジヤパンソルト(株)栃木支店 湘南信用金庫寒川支店 鈴木徽章工芸(株) 鈴木運送(株) 総合警備保障(株)湘南支社 そば処佐賀 株空晴 大黒屋 高橋竹材店 株竹中工務店横浜支店 株竹中工務店寒川神社作業所 (有)田中写真 露木生花 株テック企画 東映通信工業(株) 東映通信工業(株)東松山工場 (有)東映マシソン
- 東京あずまネクタイ 戸塚米店 長鳴園 中島啓介 日本プレス工業(株) 株長谷川製作所 ハタノ木材(株) (有)破魔矢奉製所 原繁商店 原田総合保険事務所 福岡園 (有)古山看板塗装 豊月堂 (有)ほりむら薬品 前田隆一 株井建設(株) 株本 學 株丸井紙店 三菱電機(株)神奈川支社 皆川欽一 株湊 百崎製菓(株) 株結商會 横浜イベント商業協同組合 横浜貨物総合(株) 株横浜銀行茅ヶ崎支店 株横浜銀行寒川支店 ヨシカワ商店 (株)レンプラントホテルマネジメント

2月2日 節分祭

午前11時・午後2時の2回、邪気災厄を祓う節分祭が斎行され、御本殿において追儺板を打ち鳴らし、宮司とともに豆撒きを行い今年の厄を祓いました。本年はコロナ禍での斎行となり、例年行っておりました櫓からの豆撒きは行わず、くじ入りの福豆を参拝者に配布する対応と致しました。

◆節分祭へのご参列◆

年男年女の方に限らず、どなたでも初穂料1万円にてご参列いただけます。※例年12月中旬より当神社にて受付を開始致します



福豆を待つ参拝者の列

宮司による豆撒き



福豆の配布

追儺板を打ち鳴らす

○節分の日○
節分は「立春」の前日をさし、昭和60年から昨年まで30年以上に亘り2月3日であったことから、節分の日は「固定」されていると思われがちですが、暦のずれを調整するために立春の日が動くことがあり、それに伴い「節分の日」も動きます。現に、昭和59年までは、閏年には節分が2月4日でした。そして、本年は明治30年以來124年ぶりに2月2日となりました。
暦は、国立天文台暦計算室が毎年2月初めに、翌年の「暦要項」を発表することで決定し、来年の節分は再び2月3日に戻ります。また、正式に決まっていますが、今年以降4年ごとに2月2日になるとされています。

奉祝 皇紀2681年

令和2年度 寒川神社顕彰式 受彰者芳名

功勞表彰 受彰者5名(敬称略)

- 永年に亘り寒川神社各種委員の役職を歴任し、神社の維持運営に貢献された 金子 保男
- 多年に亘り相模新能を奉仕され社会教化に尽瘁された 野村 萬齋
- 永年に亘り國府祭 神事奉仕者として祭典奉仕された 小菅 繁男
- 永年に亘り寒川神社商工奉賛会役員等の役職を歴任し、神社の維持運営に貢献された 清田 光男
- 多年に亘りボーイスカウト 寒川第二団団委員長として 奉仕され社会教化に尽瘁された 村松 弘昭

感謝状 受彰者17名(敬称略)

- 氏子総代として多年に亘り寒川神社の運営に協力された 福田 圭治 (株)横浜銀行 蛭田 昌 寒川支店
- 元旦祈禱世話人として 多年に亘り献身奉仕された 佐藤 時雄 比留川 貢 落合 伸一 小島 民久 佐藤 隆道 柴山 壽子 (株)大開運 御神徳の宣揚に寄与された 瀬戸井 恵子 高頭 昇
- 多年に亘り寒川神社 少年館講師として青少年の 教化育成に寄与された 小室 皓 小澤 紀美子 渡邊 トヨ子 関野 潤 永野 喜康 小暮 孝治
- 多年に亘り菊花・写真展に 真心を以て協力された (株)横濱銀行 寒川支店
- 多年に亘り崇敬者の 教化育成に尽瘁された 多年に亘り参拝を重ね 御神徳の宣揚に寄与された
- 多年に亘り(株)青葉職員として 当神社の維持運営に協力された



職員年功表彰 受彰者16名(敬称略)

- 寒川神社権禰宜 石黒 邦彦 勤統32年
- 寒川神社権禰宜 井上 浩之 勤統32年
- 寒川神社権禰宜 長倉 基博 勤統32年
- 寒川神社権禰宜 田中 喜隆 勤統22年
- 寒川神社権禰宜 野村 尚広 勤統22年
- 寒川神社非常勤職員 岸本 純子 勤統12年
- 寒川病院医事課係長 稲垣 直哉 勤統21年
- 寒川病院医師 大上 麻由里 勤統20年
- 寒川病院准看護師 磯崎 由香子 勤統12年
- 寒川病院准看護師 西原 由夏 勤統12年
- 寒川病院薬剤師 福富 大樹 勤統12年
- 寒川病院臨床検査技師 菱沼 美紀 勤統12年
- 神恵苑看護士 廣兼 絹枝 勤統12年
- 神恵苑ケアマネージャー 中村 智真子 勤統11年
- 神恵苑介護福祉士 渡辺 裕子 勤統11年
- 参集殿非常勤職員 根本 美起子 勤統12年

【國府祭】 5月5日



【古式「座問答」】



【相模國府祭総社御大祭(昨年)】

國府祭は、5月5日に相模國一之宮寒川神社をはじめとして、一之宮川勾神社、三之宮比々多神社、四之宮前鳥神社、平塚八幡宮、総社である六所神社を加えた6社が中郡大磯町國府本郷の神揃山・大矢場に参集し、相模國の五穀豊穡と産業発展を祈念する祭典です。

神奈川県無形民俗文化財に指定されており、正午に行なわれる古式「座問答」は、当神社と川勾神社による一之宮争いを比々多神社が仲裁する神事であり、例年多くの人で賑わいます。

3月10日、相模國府祭類社会において本年の國府祭についての協議が行われた結果、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、**本年も神輿の渡御は中止**せざるを得ないと判断されました。

これに伴い、当日は昨年同様、各神社にて「國府祭奉告祭」を斎行した後、各社が総社六所神社に参集し、連綿と続く祭典が途絶えることのないよう「相模國府祭総社御大祭」が斎行されることとなりました。

水無月大祓式

並びに茅の輪神事のご案内

6月30日は水無月大祓式並びに茅の輪神事が斎行されますが本年も新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点より、参列者を制限して祭典を午前9時より斎行致します。一般の皆様におかれましては、昨年同様に午前10時より午後4時の間に、分散してご参加いただきますようお願い致します。詳しくは当神社ホームページにおいてお知らせ致します。

なお、郵送でのご参加も承っておりますので、ご希望の方は左記までお問合せください。

半年間の罪穢れを祓い、感染症などの疫病退散を祈る意味合いもある「水無月大祓式並びに茅の輪神事」に是非お申込みいただき、心身ともに清々しくお健やかに過ごしてください。



【お問合せ】
寒川神社 大祓係
電話：0467-75-0004(代)
FAX：0467-75-9595
※FAXにてお問合せの際は、住所、氏名、電話番号、人形の必要枚数を明記ください。
※案内状は5月20日以降、順次発送致します。

令和3年 國府祭・浜降祭について



【神輿渡御】



【斎主 玉串拝礼】

7月の海の日には寒川神社を斎主として、寒川町と茅ヶ崎市の各神社の神輿約40基が夜明けとともに茅ヶ崎の南湖の浜に参集する浜降祭は、乱舞する勇壮華麗な神輿の姿から「暁の祭典」とも呼ばれ、湘南地方を代表する夏の風物詩となっております。

「ハマオリ」とは海辺における「禊」を意味しており、「海水」の持つ神聖な力を用いて心身ともに清め、さらなる御神威の発揚を図り、五穀とともに海産物の豊穡を祈念するお祭りです。

3月15日、浜降祭供奉神社宮司会において、本年の浜降祭について東京オリンピック開催に伴う斎行日の変更も含めた協議が行われた結果、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、**本年も神輿の渡御並びに南湖の浜における合同祭典は中止**せざるを得ないと判断されました。現在の感染症の状況が1日でも早く終息し、来年こそは盛大に祭典が執り行えるよう祈念致します。

第五十二回 相模新能

《鑑賞のご案内》

終戦記念日の8月15日、先の大戦にて尊い命を捧げられた英霊への慰霊と、世界の恒久平和の祈りを込めて相模新能を開催致します。

日本固有の優れた古典芸能「能」の世界をお楽しみください。

一、日時 8月15日(日)午後5時30分開演／午後8時終演予定
一、場所 寒川神社 境内特設能舞台

【演目・演者】
能 『籠』 中森 貫太 ほか
狂言 『墨塗』 野村 萬斎 ほか
能 『鉄輪』 観世 喜正 ほか



えびら籠

【受付開始】7月1日以降の消印有効
※6/30以前の消印、記入漏れは無効
【規定人数】300名(中学生以上)
※申込多数の際は抽選させていただきます
※8/1より順次鑑賞券をお送り致します
【申込方法】往復はがきに①住所、②氏名、③年齢、④電話番号を楷書で明記して申込 ※1人1枚 ※鑑賞券の転売禁止

住所	氏名	年齢	郵便番号
住所	氏名	年齢	郵便番号
住所	氏名	年齢	郵便番号
住所	氏名	年齢	郵便番号

【申込先】〒253-0195 神奈川県高座郡寒川町宮山3916
寒川神社 相模新能係
【お問合せ】0467-75-0004(代)
※往復はがき以外の方法ではお申込みはできません

新型コロナウイルス感染症に関する状況により中止になる可能性がありますのでご承知おきください

【浜降祭】 7月海の日

禰宜就任のご挨拶



石黒 邦彦

この度、4月1日付をもちまして本社本庁より寒川神社禰宜を拜命致しました。もとより浅学非才の身でございます。この重責を果たすためには何をなさねばならないかを痛感しております。この重責を果したためには何をなさねばならないかを痛感しております。この重責を果したためには何をなさねばならないかを痛感しております。

翌年、昭和より平成に御代は遷り、御本殿以下御社殿のお建て替えが計画され、平成3年に御造営奉賛会が組織されました。私は当時の瀧本宮司様より奉賛会事務局員を命ぜられ、東京都を中心とした崇敬者方のお宅、また相模中央氏子総代会管内の宮司様、役員・総代の皆様のお宅へ出向き、ご協力のご依頼をさせていただく毎日でした。

目出度く御造営竣工が相成り、奉祝の気運高まる中、神奈川県神社庁へ出向を命ぜられ着任致しました。当時の神社庁長は箱根神社の濱田宮司様で、何事にも熱い心でぶつかるとの一言で前向きな精神を学びました。そして県内の宮司様、役員・総代の皆様に顔と名前を覚えていただきました。

神社庁出向より帰任致しました後は、寒川町一之宮に鎮座する八幡大神の兼務禰宜に補命され、一之宮に住居を移しました。八幡大神には年間を通して境内に子ども達の集まる行事が数多く、節分の日の「こども豆撒き行事」、端午の節句に境内に所狭しと鯉のぼりを泳がせる「子供の日を祝う会」などを通して、役員・総代の皆様、子ども達と父兄の方々との間に自然と溶け込み受け入れていただきました。

兼務禰宜の任を解かれた後、総務課に在席中に多田宮司様の退任、利根宮司様の就任という宮司様の交代がございました。種々、事務手続きなどを体験する過程で本社本庁の皆様、全国の宮司様方にお目に掛る機会をいただきました。

これより後は、種々体験させていただきました事柄を恐れることなく遺憾なく発揮し、寒川大明神の唯一八方除の御神徳の昂揚に禰宜として微力ながら全力を尽し、宮司様をお輔け申し上げ、神勳に心を込めて精励致す所存でございます。

本年令和3年は丑年、年男である私は還暦を迎えます。あらためて初心に戻り一からスタートするべく丑のごとくゆっくと足元を見つめ、確実に前進してまいります。今後共何卒よろしくご指導・ご鞭撻の程をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

病院だより コロナ禍の行動制限等 による耳鼻咽喉科 疾患への影響

宗教法人寒川神社寒川病院

耳鼻咽喉科医長
大上麻由里

新型コロナウイルス感染症蔓延のため行動変容が求められ、1年以上が経ちます。感染症の予防のために、すべての人にマスク着用が必要になり、また人との接触を減らすための外出制限が求められ、特に多人数での会食や長時間の会話、カラオケなどで大声を出すことなどさまざまな行動制限が余儀なくされています。

このような行動制限下では高齢者はフレイル(衰弱)が進み、筋力の低下によるいろいろな疾患の増悪が生じています。元来、摂食嚥下や発声にはのど(咽頭・喉頭)の筋肉群が関係していますが、行動制限はのどの筋肉にも悪影響を及ぼしています。自宅に閉じこもり人との接触を避けることで体を動かす機会が減るとともに会話する機会も減り、のどの筋肉も運動不足になります。すると発声機能や嚥下機能の低下が生じますので、声が出しづらくなったり飲み込みが悪くなったりします。運動減少や行動制限によるストレスで食欲そのものも落ち、ますます体力低下が進むこともあるようです。

行動制限による運動不足は平衡機能障害にもつながります。それは高齢者だけでなく、若い世代にも影響があります。テレワークの普及により、一日中自宅などでコンピューターに向かい同じ姿勢を長時間

間とり続けたり、時間制約がないために生活のリズムが乱れることにより、自律神経系や平衡機能が失調し頭痛やめまい症状を訴える方が増えている様子です。

今年の花粉症は外出時のマスク着用で抑えられている方もいらっしゃるようですが、感染対策のための部屋の換気で室内に花粉を入れてしまうことや、やはり今年までとは違う生活スタイルがストレスとなり、例年より症状が重い方もいらっしゃるようです。

感染対策では人との接触、特に多人数での会食などは避けなければなりません。せんが、適度な距離を保ちながら声を出す機会を作ることや、室内でも全身の運動の機会が作れるよう生活の工夫が必要と考えます。花粉症対策としては換気時のカーテンの使用などの工夫や抗アレルギー剤の服用などで対処していただくといでしょう。またすべての疾患に対してストレスは増悪因子となりますので、ストレスのコントロールも必要と考えます。

大上医師診療担当日

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○		○
午後	○		○	○		

令和3年度

宮山総代ご紹介

本年度、宮山総代をご奉仕いただく方々をご紹介します。一年間よろしくお願い致します。



総代長	山口 昭義	副総代長	林 新吾
根岸(上)	比留川保美	中里(下)	杉浦 創
根岸(中)	武田 和也	中里(河原)	石川 仁
根岸(下)	酒井 文雄	中里(サザン)	倉本 孝行
オリーブの丘	斉藤 浩二	馬場	佐野 修
旭(東)	松村 伸一	雷	鳥居 宏至
旭(西)	阿部 仁	下	佐藤登幾継
上合	岸田 学	宮山南	古谷 雅洋
中里(上)	常盤 賢国		(敬称略)

◎ 郵送による御祈願のご案内 ◎

当神社では、さまざまな事情により参拝が叶わない方々のために、郵送による御祈願を承っております。下記要領にてお申込みいただけます。なお、お電話でのお申込みは承っておりません。

御祈願内容の記入

お手持ちの便箋・コピー用紙等へ記入

[記入項目] ※⑤⑥は下記を参照ください

- ① 現住所(含郵便番号) ② 氏名(ふりがな)
- ③ 生年月日 ④ 電話番号
- ⑤ お願い事 ⑥ 御祈願料および郵送料

※上記全ての情報を必ずご記入ください
 ※神札送付先が異なる場合は送付先を明記願います
 ※神札にお名前をお書きしますので楷書にて明確にご記入願います



お願ひ事一覧	八方除	厄除	家内安全	商売繁昌 (会社名・代表者名)
	身体健全	病気平癒 (病名・入通院先)	開運招福	交通安全 (車のナンバー)
	学業成就	合格祈願 (第一志望校・試験日)	旅行安全 (行先・日程)	心願成就
	新築改築方除 (施工場所住所・工期)		住居移転方除 (移転先住所・移転日)	

※()があるものは、()内の情報をご記入願います ※上記以外にもお願い事がございます
 ※何のお願い事にあたるのか不明な際は、用紙にお願い事の内容をできるだけ詳細に記入してください
 当方で判断し、最も相応しい御祈願をさせていただきます

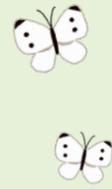
【お問合せ】寒川神社郵送祈禱 係
 ☎0467-75-0004(代) 8:30~17:00

御祈願料	中式	3,000円以上
	大式	5,000円以上
	当座式	10,000円以上
	一代式	30,000円以上
	永代式	50,000円以上

郵送料(全国一律)	中式5件まで	800円
	大式4件まで	
	上記以外	1,000円~

※郵送料が不明の際は
お問合せください

寒川 俳壇



ねんごろに洗ふスニーカー水温む
 啓蟄やこんなところに忘れ鎌
 啓蟄や予期せぬ客がひよつこりと
 下萌や鋤の楔も磨き上げ
 芽吹きそむ松見る旅となりけり
 寝ぐずりの泣く子も黙る猫の恋
 にぎやかに天神様の梅ひらく
 木の芽晴れ年話に花が咲く
 啓蟄やポロとこぼれし独り言
 舞い舞いて手のひらまでの春の雪
 パンジーや校長室の前に植え
 啓蟄や穴の主たる名は知らず
 啓蟄や菰の焼かれて虫哀れ
 啓蟄や準備調う地鎮祭
 初午の意味わからずに聞かれたり
 春の雪木の葉に積りさらさらと

岩田美代子
 根岸 君子
 倉谷 節子
 松本美智子
 露木てる子
 伊藤 公一
 飛石 槿花
 猿渡 弥生
 竹村真砂美
 石原美枝子
 宮入 つる
 新井 泰春
 菅沼 保幸
 菅沼うめの
 四ツ車梢月
 鈴木フミ子

相模春の歌

相模詠草

これからもひと日一日が恙なく生きてゆければそれが一番
 夕暮れて西空赤く染まりゆく丹沢の峰黒く浮き立つ
 八十路まで来るには種々の事ありてよくぞここまで来たねと級友
 信州の宅急便のすき間から甘く流れる古里の香り
 散歩時の寒い寒いとこきざみにきこえるようだ枯れ草の声
 一日にふたつの行事無事終える元気に過ぎるを感謝しつつ
 透明のマスクを付けて面会す一年ぶりなる笑顔の姉に
 「特養」の実務を離れ初心にて学ぶ「ケアマネ更新研修」
 リモートの「元気はつけん」体操は一と月経ちし効果感じる
 九十歳どう足掻いても無理むりむりコロナの過ぎるを唯じっと待つ
 穏やかに富士を仰ぎて一日暮れこの安らぎの続くを祈る
 朝日さす障子に映る木の影に時をり大き鳥の来てをり
 水ぬるむ春の訪れ待ち侘びて矢車草の花の種まく

安藤 慧
 稲垣 武子
 亀山 文子
 小林 篤子
 土屋トミ子
 徳江 道子
 平澤まさえ
 平野 良三
 宮治友美枝
 山根喜美代
 岡元 芳子
 杉本 照世
 瀧本二重子

寒川俳壇 年間最優秀句決定

本誌『相模』に俳句を献じて
 いただいたおられます寒川俳壇の
 本年度の最優秀句が発表されま
 した。
 最優秀句には、根岸君子氏の
 句が選ばれ、一之宮賞が授与さ
 れました。

一之宮賞決定 (年間最優秀句)

大過なく
 生きて辛寿や
 千代の春
 根岸 君子



【寒川俳壇】
 ・昭和24年に誕生。(大正時代から不定期に開かれていた)
 ・月例会を月4回開き総互選をし、選句技術の向上と俳句の普及に努めている。当神社の例祭神賑行事にも献句として奉納。

【相模詠草】
 ・野ばら文化会(前身、婦人会学習クラブ「ふだん着の詩歌くらぶ」として昭和34年に誕生)による詠草。公民館まつり短歌大会等に参加するなど積極的に活動している。
 ・昭和50年、本誌に初めて「献詠歌」として掲載。昭和53年に相模詠草と改称、以来現在に至るまで、生活の中での一瞬を美しい言葉で切り取った詩歌を継続的に投稿いただいている。

4月以降のお知らせ
 新型コロナウイルス感染症の影響により、4月1日現在の予定を掲載しております。
 変更があり次第、ホームページにてご案内致します。

4月 卯月

- 1日～10日 第51回学齡児図画展
- 3日・4日 年参講大祭
※奉納演芸大会は中止です
- 4日 午前10時 宮山年参講大祭
並衛生祈祷祭
- 29日 午前8時30分 昭和祭

5月 皐月

- 5日 國府祭

6月 水無月

- 30日 水無月大祓式
並茅の輪神事

- 毎月1日・20日 午前8時30分 月次祭



石舞台公演



①水無月大祓式
茅の輪神事 6月30日
日常生活において、知らず知らずのうちに犯している罪や穢れを祓い清め清々しい生活を送るための神事です。



②昭和祭
4月29日
昭和天皇の聖徳大業を景仰し、皇室の弥栄と国家の繁栄を祈ります。



参道の桜



③年参講大祭
4月3・4日
農作業の始まる前、寒川大明神を崇敬する講員が参拝して、御神徳に感謝し御加護を祈る祭典です。



④第51回学齡児図画展
4月1日～10日
春から新たに小学生となる町内の各幼稚園の園児の健やかな成長を祈念して、図画展を開催致します。

寒川神社 祭典・行事のご案内

4月～6月

寒川神社・寒川神社参集殿 新型コロナウイルス感染症防止対策の取り組みについて

当神社および寒川神社参集殿においては、例年通りの御祈祷の御奉仕および通常営業を致しておりますが、ご参拝・ご来館の皆様のご健康と安全を考慮し、それぞれ施設ごとの感染症予防対策を実施しておりますので、皆様のご理解とご協力を何卒お願い申し上げます。

◆寒川神社 境内における対応◆

- ・お参りは、滞在時間を短くしていただきますようお願い致します
- ・境内での飲食、食べ歩き等の行為は感染症対策の観点よりご遠慮願います
- ・境内各所窓口にアクリル板を設置し、飛沫防止対策を実施しております
- ・境内各所への消毒液の設置、不特定多数の方が触れる物への消毒の徹底をしております
- ・授与所は通常通りの対応をしております ※授与品はホームページに掲載しております
- ・神嶽山神苑・方徳資料館は開苑・開館しております
- ・御朱印は書置きにて対応しております

◆寒川神社 御祈祷の対応◆

- ・御祈祷申込所の入口にて非接触型体温計にて検温致しますので、ご協力ください
- ※発熱・軽度の咳・咽頭痛・倦怠感などの症状がある方は、御祈祷をご遠慮いただく場合がございますのでご了承ください

- ・控室には空気清浄機を設置し、換気を行っております
- ・控室では湯茶接遇は行わず、御祈祷時の格衣（白いお召し物）の着用もいたっておりません
- ・御祈祷を受けられる方の人数制限を行い、参拝者同士の接触を避けられるように案内人数を制限しております
- ・郵送による御祈願を承っております ※詳細は本誌10ページ、またはホームページをご覧ください
- ・御神前に上がらずに神札をお持ち帰りいただく方法を承っております

◆寒川神社、寒川神社参集殿 職員の対応◆

- ・マスク着用にて対応しております
- ・事務所内にも消毒液を設置して、消毒の徹底をしております
- ・出社前の検温を徹底し、感染が疑われる症状の職員に関しては出勤を控えております

◆寒川神社参集殿 全体の対応◆

- ・参集殿正面玄関にサーマルカメラを設置して入館者の検温を行っております
- ・入場口の制限、混雑時には宴会場を開放するなどの3密防止対策を行っております
- ・不特定多数の方が触れるドアノブやエレベーターボタンなどは適宜消毒を行っております
- ・各フロアに消毒液を設置し、飛沫防止のため受付に仕切りを設置しております

◆寒川神社参集殿 宴会場の対応◆

- ・規模や人数などを考慮した会場の確保、時間帯別フロア貸しや全館貸し切りにするなどの対応を行っております
- ・会場内のテーブルでは、適度な間隔が確保できるよう椅子を配置し、飛沫防止のためのアクリル板を設置しております
- ・料理の提供は個人盛りとし、テイクアウトの料理もご用意しております

～木札のご紹介～

毎月1日の月次祭にご参列された方にお頒けする木札です。
数に限りはありますが、授与所にて1体2,000円で頒布しております。



相模春の歌 少年館こども俳句

白雪に てっぺん染められ ふじの山	冬の朝 すこし歩けば 耳いたい	元日は きれいな日の出 あざやかに	どんぐりは きれいな茶色 秋の色	お正月 こまがぐるぐる めがまわる	くりごはん あまくておいしい おかわりだ
金澤 遥菜	小林 岳駆	阪井 颯杜	佐久間稔莉	青柳 駿介	長法 樹

神社コラム 3

厄年とは



厄年は古来より「病気やケガ・トラブルが起りやすい災厄の年」といわれ、今日においても厄を除けるために社寺で厄祓いの御祈禱を受けるなど根強く残っている風習です。これは陰陽道の思想から生まれたとされ、古くは平安時代の文献に「厄年」との表記が見られますが、一部の貴族に限った考え方であったようです。江戸時代になると暦が普及したことに伴い、庶民の間でも厄年の思想が定着し今日に至っています。

一般的に厄年は、男性では「25歳・42歳・61歳」、女性では「19歳・33歳・37歳」とされており、人生の大きな節目であるといわれています。庶民に思想が広がった江戸時代では、男女ともに10代で成人(元服)し、平均寿命も現代よりもかなり短かったため、当時の人生の節目がそのまま現代にあてはまるとはいえませんが、今の時代においても不思議と社会的にも身体

的にも環境の変化が起りやすい過渡期の年齢に合致しています。

厄年というと「悪いことが立て続けに起こる」というネガティブなイメージをもたれますが、地域によっては「厄」を「役」と読み替え、神様からいただいた重要な役割を担う年になったことをお祝いするという風習も残っています。

環境が変わることにあたっては、慎重に物事を考えることも必要です。厄年を迎えた年には、今後好転していくための土台作りとして今の生活を見つめ直すとともに、これも「神様からいただいた役」なのだと、今後の目標を立てるきっかけにいただければ、あらゆることをポジティブに捉えられるようになるかもしれません。その発想の転換のお手伝いとして、厄祓いをお受けいただいてはいかがでしょうか。

祝祭日には国旗を掲げましょう

相模國 一之宮 寒川神社

次号『相模525号』は令和3年7月1日に発行します



<http://www.samukawajinja.jp>
本誌のバックナンバーは当神社
ホームページよりダウンロードできます。

Official SNS Youtube・インスタグラム公開中
表紙裏ページからチェック!

JR相模線 宮山駅より徒歩5分 圏央道 寒川北ICより1km

編集後記

コロナ禍においても少しでも前向きなことを考えるように、前向きに感じるように努めております。寒川町において先日、花火が上がりました。僅かな時間でしたが、空を見上げますとコロナ禍以前のかつての日常をふと思い出しました。神社からの帰り道に夜空を見ますと三日月、満月、上弦、下弦の月など普段と変わらない天体を目にします。地上にも早く安心できる日常が戻ることを祈念致します。(俊)